

深堀

金魚絵師 Riusuke Fukahori

隆介展

2024

8.4 [日] → 9.29 [日] 休館日無し

開館時間 ● 10:00~18:00 ※最終入館は17:30

※竿燈まつり期間中(8/4~6)は9:00開館

水面のゆらぎの中へ



《金魚酒 命名 鈴夏》2021年

お得な
平日料金

【観覧料】

| | | | |
|----|-----------------------|-----|---------------------|
| 一般 | 土日祝 1,100円 | 小中高 | 土日祝 600円 |
| | 平日 1,000円 (前売900円) | | 平日 500円 (前売400円) |

- 未就学児無料
- ()内は前売、20名以上の団体料金
- 身体障がい者・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳(ミライロID可)を持参の方と付添1名は団体料金扱い(秋田県立美術館で当日券購入の場合のみ)

前売券販売期間 ▶ 2024年6月10日(月)~8月3日(土)

前売券販売所 ▶ ローソンチケット(Lコード:21612)、さきがけニュースカフェ

主催 ● 深堀隆介展秋田開催実行委員会(秋田県、ABS秋田放送、公益財団法人平野政吉美術財団)
後援 ● 秋田市、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、CNA秋田
ケーブルテレビ、朝日新聞秋田総局、読売新聞秋田支局、毎日新聞秋田支局、河北新報社、秋田経済新聞
企画協力 ● 北海道新聞社



平野政吉コレクション

秋田県立美術館

AKITA MUSEUM OF ART

〒010-0001 秋田市中通一丁目4-2 TEL018-853-8686 FAX018-836-0877



《方舟》2009年



《ハーフ・ユニバース》2018年



《お桃乳》2009年

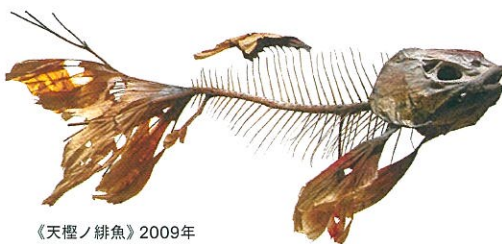
初期作品から代表作「金魚酒」シリーズ、最新インスタレーションまで

金魚に魅せられ、創作を続ける美術作家・深堀隆介。透明樹脂にアクリル絵具で何層にも重ねて描く「2.5Dペインティング」とも称される斬新な技法により立体感のある金魚を作り出してきました。その作品は、まるで目の前に水があり、命ある美しい金魚が泳いでいるかのような迫真性を観る者に与えます。

水面の揺らぎの中にあるのは虚か実か、幻か現か。深堀は自身の作品をまるで生きているかのように「見せる」一方で、それが命を持たない絵具の積層であるという事実と正面から対峙します。深堀の作品には、幻影と物質の同居というリアリズムにおける根源的な命題が横たわっているのです。

本展では初期の立体作品から、絵画、映像、大規模なインスタレーションなど新作を含む作品約300点を一挙ご紹介。深堀が一貫して取り組んできた金魚の造形にあらためて光をあて、描くこと、リアルであることに対する作家の思想に迫る展覧会です。

虚実の狭間をたゆたうように私たちに誘う、〈金魚繚乱〉の世界をご覧ください。



《天櫃ノ緋魚》2009年



《秋敷》2020年



《百濟》2004年



《白澄 命名 空密》2011年

関連イベント

◎ライブペインティング

日時：8月4日(日)11:00～(約60分、開場10:30)

会場：秋田市にぎわい交流館AU 3F多目的ホール

出演：深堀隆介(本展出品作家) 定員：200名(先着順、観覧無料)

本展限定
Original
Goods



すみっコぐらし™
コラボグッズなど
オリジナルグッズ多数販売!

©2024 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

深堀隆介 Riusuke Fukahori

1973年愛知県生まれ、1995年愛知県立芸術大学美術学部デザイン・工芸専攻学科卒業。制作に行き詰まりアーティストを辞めようとした時、部屋で7年間粗末に飼っていた一匹の金魚に初めて魅了され、金魚を描きはじめる。独自の超絶技巧によって国内外で高い評価を受けている。



Photo by Masaru YAGI

会場までのアクセス



※美術館専用駐車場はございません。公共交通機関、近隣の有料駐車場をご利用ください。

〒010-0001秋田県秋田市中通一丁目4-2 TEL018-853-8686 FAX018-836-0877

<http://www.akita-museum-of-art.jp>

●JR秋田駅西口からタクシーで2分、徒歩10分

●秋田自動車道・秋田中央ICより10分(中央街区ランプ出口)

